

令和2年度「京都映画賞（仮称）」運営業務 業務委託に係る公募型プロポーザルに関する質問の回答について

No.	質 問	回 答
1	【実行委員会に関する運営業務について】 実行委員会出席者に係る謝礼・旅費等の想定金額は。	謝礼：（10,000円＋所得税等）×10名分 旅費：東京－京都往復×4名分
2	【企画運営委員会に関する運営業務について】 企画運営委員会に係る謝礼・旅費等の想定金額は。	謝礼：（10,000円＋所得税等）×5名分 旅費：なし
3-1	【選考委員会に関する運営業務について】 選考委員会に係る謝礼・旅費等の想定金額は。	謝礼：100,000円程度×10名分 旅費：東京－京都往復×5名分
3-2	選考委員会の会場記録作成は、どのような形で行うべきか。	記事録作成，写真撮影等
4-1	【表彰式・上映会及び交流会に関する運営業務について】 表彰式・上映会の参加人数（一般参加者を含む）の想定は。	会場の収容人数規模にもよるが、約300名程度を想定
4-2	上映会参加者への参加証の作成，発送とは、参加者の選定は運営事務局を設置し、事前応募の抽選を行いなのか。また「京都いつでもコール」に活用は可能か。	運営事務局は「京都映画賞（仮称）」運営事務局とし、参加者は事前応募と抽選と行う。「京都いつでもコール」は活用可能。
4-3	表彰式，上映会・交流会の会場記録作成は、どのような形で行うべきか。	写真撮影や表彰式・上映会に関する実績内容の報告等
4-4	交流会招待会はどのような方を想定しているのか。	各賞受賞者，実行委員会委員，選考委員会委員，企画運営委員会委員等を想定。
5-1	【広報・情報発信業務について】 公式ホームページ，SNS開設及び広報活動は、開設期間とSNS投稿頻度の想定はどれくらいか。	公式ホームページは令和2年5月頃に開設を想定。 開催期間は本制度が続いている間は継続。 SNS投稿頻度は、週1回程度とし、イベント直前は毎日更新。
5-2	広報エリアは京都市内のみか。	京都市内にとどまらず、全国に広報を行う。
5-3	公式ホームページは別途サーバーをレンタルする想定か。その場合、契約者を京都市とし、委託業者は代行でレンタルするという形になるのか。	委託事業者において、公式ホームページを開設することを想定。
5-4	SNS開設時に使用するメールアドレスは、サーバーをレンタルしない場合、京都市から提供してもらえるのか。	委託事業者において、メールアドレスを開設することを想定。
6-1	【機運醸成事業の実施について】 積極的に協賛金の獲得を図ることについて、具体的な件数や金額の想定はあるのか。	約100万円程度を目途に想定。

6-2	協賛金を募るにあたり、協賛社のメリットとして機運醸成のための時代劇映画上映会に協賛社名冠をつけるなどの提示は可能か。	可能である。
6-3	上映会の想定参加人数、放映素材の内容は。	上映会の参加人数は、約300名程度。 放映素材は、DCP。
6-3	「京都映画賞（仮称）」創設発表について、時期及びリリース回数の想定は。	令和2年5月下旬創設発表、同年11月受賞作品発表を想定。
7	<b>【京都映画賞の概要について】</b> 奨励賞の対象について、新鋭監督（長編製作3本まで）とあるが、長編製作4本以上の監督は対象外ということか。また、長編製作された映画は、有料劇場公開されたもののみが対象か。	現時点では、有料劇場公開された長編製作3本までの監督を対象とすることを想定している。
8	<b>【映画関係者や関係各所への広報活動について】</b> 「関係各所」の具体的な想定は。	映画配給会社、映画等製作会社、テレビ（時代劇）製作会社等、本賞に関連する各社を想定。
9	<b>【プレスリリース配信及びWEB配信について】</b> 本業務とは別で京都市からプレスリリース配信は行いのか。	行う予定（広報発表等）である。
10-1	<b>【提出書類について】</b> 第3号、4号様式は「4枚程度まで記入」とあるが、提出書類全体としてもしくは、項目（様式）毎に4枚まで増やすことが可能なのか。	第3号、第4号様式でそれぞれ4枚までの提出が可能。
10-2	第3号様式の6「実行委員会等の開催支援」とは、具体的に何を指しているのか。	実行委員会資料、議事録作成、会場設営等に関することをさしている。
10-3	第4号様式2「担当スタッフの経歴」について、想定スタッフ全員の経歴が必要か。	必要である。
10-4	第4号様式2「協力会社及びスタッフの経歴」は必要か。	必要である。